

授業科目名	適正飼養指導論	科目コード	2301052		
開講クラス	動物看護師科	コース	動物看護師コース	学 年	3 年
担当教員	猪野 亜里沙				
	実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無) 実務経験内容 ペット栄養管理士 動物臨床栄養アドバイザー1級 大学卒業後約1年間動物園で勤務 動物臨床栄養アドバイザー1級の受験経験を活かし、また、動物園での動物飼育、看護方法を授業に取り入れている				
開講時期	前期・後期・ <input checked="" type="checkbox"/> 通年・特別講義・その他		授業コマ数	62 時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	2 単位	
使 用 テキスト 1	書 名	愛玩動物看護師の教科書 第6巻			
	著 者	編：緑書房編集部			
	出版社	株式会社緑書房			
使 用 テキスト 2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書	2022 年度限定付録「動物生活環境学・ペット関連産業概論・適正飼養指導論」(公益社団法人日本愛玩動物協会)				
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()				
<授業の目的・目標> 愛玩動物の効用や飼養目的等を理解した上で、適正飼養の推進活動、災害時の危機管理のあり方、動物愛護管理行政の仕組みについて理解する。					
<授業の概要・授業方針> 愛玩動物看護師として、愛玩動物の適正飼養を指導できるよう知識を整理する。また、災害時における動物看護師の役割を理解し、平常時では飼い主さんに備えのアドバイスが出来るよう身近なものとして演習も行う。					
<成績基準・評価基準> 前期と後期に優・良・可・不可の成績基準を設定する。評価の基準は筆記試験によるものとし、本科目の出席率が80%以上なければ本試験が受験できない。本試験における点数が80~100点を優、70~79点を良、60~69点を可とし、60点未満は追試とする。また、出席率が80%未満の場合も追試となり、追試においては60~100点を可とする。追試にて60点未満の場合は不可となる。 通年の評価は、前期と後期の本試験の点数の平均を算出し、その平均点が80~100点を優、70~79点を良、60~69点を可とする。					
<使用問題集・注意事項>					

<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他>

愛玩動物学、動物看護師総論、動物愛護・適正飼養関連法規

授業科目名	適正飼養指導論	
2H /回	授 業 内 容	備 考
1	科目概要、学習目標 第1章 愛玩動物の飼養 人と動物の関係、愛玩動物の適正飼養の目的と概念	
2	愛玩動物飼育によって人間が受ける恩恵と問題点	
3	愛玩動物の適正な飼養・管理	愛玩協会
4	適切な飼養管理の概念の変化	//
5	動物との正しい関わり合い方	//
6	ペットロス、ペットロスの反応、対象喪失に伴う悲哀、ペットロス に対する対応	
7	// 第1章まとめ	
8	ペットを失うという体験、QOL と終末期医療	愛玩協会
9	看取りとグリーフケア、遺された動物の将来を考える	//
10	第2章 適正飼養の推進 適正飼養に関する支援の目的と活動	
11	動物取扱業者における適正飼養	
12	愛玩動物の過剰繁殖の問題とその対策、問題行動予防のための適切な飼育方法	
13	第2章まとめ	
14	ペットの問題行動の予防と対処	愛玩協会
15	前期まとめ	
16	第4章 動物愛護管理行政 はじめに、講習衛生業務における愛玩動物看護師の役割	
17	動物愛護週間の役割と実施状況、犬や猫の引き取りおよび収容や処分 の状況	
18	動物による事故の内容と報告状況、動物愛護管理センターの活動および 動物愛護推進員・協議会の役割	
19	動物取扱業と動物取扱責任者	
20	第4章 まとめ	
21	第3章 災害機器管理と支援	

	災害とは、災害時の同行避難の意義と重要性	
22	愛玩動物とその飼い主の災害への備え①	
23	愛玩動物とその飼い主の災害への備え②	
24	災害獣医療	
25	災害時における愛玩動物看護師の役割、平常時における愛玩動物看護師の役割	
26	第3章まとめ	
27	災害時対策―災害に備えて	愛玩動物協会
28	動物ボランティアの活動の実際	//
29	後期まとめ	
30	総復習①	
31	総復習②	